

副産物情勢

令和2年1月9日

更新

JA全農ミートフーズ株式会社

項目	内 容	備 考																									
1.内臓	①国産牛	<p>○令和元年11月成牛と畜頭数は、104.3千頭(前年比96.9%)となった。 内訳を見ると、和牛50.9千頭(前年比99.2%)、交雑牛22.4千頭(同 91.4%)、乳牛去勢14.4千頭(同 93.5%)であった。 ○令和元年12月の成牛と畜頭数は、速報値(12/27まで集計)で86.4千頭(前年比89.9%)と前年を下回った。 ○(独)農畜産業振興機構が12月25日に公表した牛肉の需給予測によると、1月の生産量は交雑種、乳用種の出荷頭数の減少が見込まれるものの、和牛の増加が見込まれることから、前年同月並みと予測している。 3ヶ月平均(11~1月)では、出荷頭数は前年同期並みとなり、生産量は前年同期をわずかに上回ると予測している。 ○需要動向については、タン・ハラミ・サガリ等の赤モノは依然不足気味である。レバーは加工需要で動きが良いようである。 シロモノは直腸の動きは良い。小腸は需要期に入り堅調な動きだが若干安値傾向である。、大腸は動きの鈍い状況である。</p>	<p>1.東京市場内臓価格 単位:円/枝肉kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛内臓</th> <th>豚内臓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年7月6日</td> <td>30/枝kg</td> <td>8/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成24年11月19日</td> <td>30/枝kg</td> <td>7/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成26年6月9日</td> <td>30/枝kg</td> <td>9/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成26年11月10日</td> <td>35/枝kg</td> <td>9/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成28年6月6日</td> <td>40/枝kg</td> <td>9/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成31年4月1日</td> <td>45/枝kg</td> <td>9/枝kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし乳牛は42円/kg *豚正貫物</p>	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	平成24年7月6日	30/枝kg	8/枝kg	平成24年11月19日	30/枝kg	7/枝kg	平成26年6月9日	30/枝kg	9/枝kg	平成26年11月10日	35/枝kg	9/枝kg	平成28年6月6日	40/枝kg	9/枝kg	平成31年4月1日	45/枝kg	9/枝kg			
	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																								
	平成24年7月6日	30/枝kg	8/枝kg																								
平成24年11月19日	30/枝kg	7/枝kg																									
平成26年6月9日	30/枝kg	9/枝kg																									
平成26年11月10日	35/枝kg	9/枝kg																									
平成28年6月6日	40/枝kg	9/枝kg																									
平成31年4月1日	45/枝kg	9/枝kg																									
②国産豚	<p>○令和元年11月度全国の肉豚出荷頭数は1,418千頭(農林水産統計12/26公表 前年同月比95.1%、前月比96.8%)となった。 11月の全国地域別出荷頭数を前年同月比で見ると、北海道102.2%、東北103.4%、関東92.3%、北陸甲信越90.5%、東海78.0%、近畿85.9%、中四国97.9%、九州・沖縄96.1%となった。 ○令和元年12月の全国と畜頭数は、速報値で1,414千頭(12/27まで集計)、前年同月比97.5%となっている。稼働日数では昨年より1日多い20日となり、1日当たりの平均と畜頭数は速報値段階で70,720頭となっている。(前年は76,380頭/日) ○農水省食肉鶏卵課令和元年12月10日付 肉豚生産出荷予測によると、今後の出荷予測頭数は令和2年1月1,372千頭(前年同月比96%)、2月1,297千頭(同99%)、3月1,381千頭(同103%)、4月1,388千頭(同99%)、5月1,312千頭(同97%)となっている。 ○需要動向について、アカモノ全体で動きは悪くないが落ち着いた状況である。、ハツ・レバーは動きが停滞している。 シロモノは、小腸は需要期に入り堅調な動きだが若干安値傾向である。大腸は若干動きがにぶい。市中在庫は多いと思われる。 豚足は荷余り感あり。</p>	<p>2.大阪市場内臓価格 単位:円/枝肉kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛内臓</th> <th>豚内臓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年5月1日</td> <td>50/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成23年6月20日</td> <td>40/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成24年7月13日</td> <td>30/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成26年11月10日</td> <td>35/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成28年5月30日</td> <td>40/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>平成31年4月1日</td> <td>45/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>*H23.4.1から枝重500kg以上が510kg未満に改定</p>	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	平成20年5月1日	50/枝kg	5/枝kg	平成23年6月20日	40/枝kg	5/枝kg	平成24年7月13日	30/枝kg	5/枝kg	平成26年11月10日	35/枝kg	5/枝kg	平成28年5月30日	40/枝kg	5/枝kg	平成31年4月1日	45/枝kg	5/枝kg				
価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																									
平成20年5月1日	50/枝kg	5/枝kg																									
平成23年6月20日	40/枝kg	5/枝kg																									
平成24年7月13日	30/枝kg	5/枝kg																									
平成26年11月10日	35/枝kg	5/枝kg																									
平成28年5月30日	40/枝kg	5/枝kg																									
平成31年4月1日	45/枝kg	5/枝kg																									
③輸入牛	<p>○令和元年11月の輸入通関実績によると牛肉輸入量は全体で47.3千ト(前年比91.5%、前月比85.4%)となった。 内訳は、チルドが21.4千ト(前年比86.0%、前月比84.0%)、フローズンが25.9千ト(同 96.7%、同 86.7%)となった。 チルドは牛肉全体の販売不振の中で、米国産の手当てを抑えると同時に豪州産の船積み数量も少なく、大きく減少した。 ○(独)農畜産業振興機構が12月25日に公表した牛肉の需給予測によると、チルドビーフ輸入量は、12月は豪州、米国の現地相場高等により、前年同月をやや下回る一方、1月は前年同月をわずかに上回ると予測している。 ○令和元年11月の冷凍輸入牛レバーは27.3ト(前年比37.6%・前月比27.5%)で、国別では米国11.5t、豪州15.8t、墨国0tであった。 冷凍輸入牛腸は1,501.5ト(前年比101.0%・前月比105.9%)となった。今年暦計(1~11月計)で数量は前年比102.0%である。</p>	<p>3.東京市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/枚</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛原皮(和牛)</th> <th>豚原皮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年4月1日</td> <td>2,000/枚</td> <td>150/枚</td> </tr> <tr> <td>平成29年1月23日/16日</td> <td>1,500/枚</td> <td>180/枚</td> </tr> <tr> <td>平成30年5月14日</td> <td>1,500/枚</td> <td>150/枚</td> </tr> <tr> <td>平成30年9月25日</td> <td>1,500/枚</td> <td>100/枚</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月1日</td> <td>1,000/枚</td> <td>100/枚</td> </tr> <tr> <td>平成31年1月5日</td> <td>1,000/枚</td> <td>30/枚</td> </tr> <tr> <td>令和元年7月22日</td> <td>700/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮	平成28年4月1日	2,000/枚	150/枚	平成29年1月23日/16日	1,500/枚	180/枚	平成30年5月14日	1,500/枚	150/枚	平成30年9月25日	1,500/枚	100/枚	平成30年11月1日	1,000/枚	100/枚	平成31年1月5日	1,000/枚	30/枚	令和元年7月22日	700/枚	10/枚	
価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮																									
平成28年4月1日	2,000/枚	150/枚																									
平成29年1月23日/16日	1,500/枚	180/枚																									
平成30年5月14日	1,500/枚	150/枚																									
平成30年9月25日	1,500/枚	100/枚																									
平成30年11月1日	1,000/枚	100/枚																									
平成31年1月5日	1,000/枚	30/枚																									
令和元年7月22日	700/枚	10/枚																									
2.原皮	①牛原皮	<p>○令和元年11月の輸出実績は、43,990枚(前年比145.0%、前月比132.1%)で、前年・前月とも上回った。輸出平均価格は1,740円/枚(前年比-1,777円、前月比-70円)と前年・前月とも下回った。 国別実績は、韓国8,200枚(前年比113.1%)、タイ16,920枚(同142.8%)、ベトナム16,920枚(同282.0%)、香港1,950枚(同42.0%)、台湾、インド、トーゴは実績なし。一方、ウエットブルーの輸入は、14.0千枚(前年比34.1%、前月比68.5%)、牛大判皮は41.1千枚(前年比144.5%、前月比94.9%)となった。 ○価格は下落が止まらない状態である。 ○米国(南米も)の牛生産数の上昇が主な原因と言われており、合皮等様々な要因で回復が見通せない状況である。</p>	<p>4.大阪市場原皮価格 単位:円/枚</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛原皮(和ヌキ)</th> <th>豚原皮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年1月23日/16日</td> <td>1,800/枚</td> <td>140/枚</td> </tr> <tr> <td>平成30年5月28日</td> <td>1,800/枚</td> <td>110/枚</td> </tr> <tr> <td>平成30年10月9日</td> <td>1,800/枚</td> <td>60/枚</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月1日</td> <td>1,300/枚</td> <td>60/枚</td> </tr> <tr> <td>平成31年1月28日</td> <td>1,300/枚</td> <td>30/枚</td> </tr> <tr> <td>令和元年7月16日</td> <td>1,000/枚</td> <td>30/枚</td> </tr> <tr> <td>令和元年8月15日</td> <td>1,000/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛原皮(和ヌキ)	豚原皮	平成29年1月23日/16日	1,800/枚	140/枚	平成30年5月28日	1,800/枚	110/枚	平成30年10月9日	1,800/枚	60/枚	平成30年11月1日	1,300/枚	60/枚	平成31年1月28日	1,300/枚	30/枚	令和元年7月16日	1,000/枚	30/枚	令和元年8月15日	1,000/枚	10/枚
	価格改定年月日	牛原皮(和ヌキ)	豚原皮																								
平成29年1月23日/16日	1,800/枚	140/枚																									
平成30年5月28日	1,800/枚	110/枚																									
平成30年10月9日	1,800/枚	60/枚																									
平成30年11月1日	1,300/枚	60/枚																									
平成31年1月28日	1,300/枚	30/枚																									
令和元年7月16日	1,000/枚	30/枚																									
令和元年8月15日	1,000/枚	10/枚																									
②豚原皮	<p>○令和元年11月の輸出合計は、1,120,296枚(前年比107.4%、前月比107.8%)と、前年・前月とも上回った。輸出価格は356円/枚で前年比-40円、前月比+49円となった。 国別実績は、タイ884千枚(同113.6%)、韓国56.3千枚(同100.1%)、カンボジア58.9千枚(同163.6%)、ベトナム120.9千枚(同212.5%)、フィリピン、台湾・香港・ミャンマーとも実績なし。 ○価格は上げ基調である。 今後も輸出価格が上向いていくことに期待する。 牛皮の価格上昇が伴わない場合、豚皮価格回復は一時的なものであるとの業界の見もある。</p>	<p>5.油脂価格(食用向け) 単位:円/kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛脂</th> <th>豚脂</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年8月1日</td> <td>93</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>平成28年6月1日</td> <td>93</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>平成29年11月1日</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>平成30年4月1日</td> <td>90</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>平成31年3月11日</td> <td>85</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛脂	豚脂	平成27年8月1日	93	93	平成28年6月1日	93	88	平成29年11月1日	90	90	平成30年4月1日	90	95	平成31年3月11日	85	95							
価格改定年月日	牛脂	豚脂																									
平成27年8月1日	93	93																									
平成28年6月1日	93	88																									
平成29年11月1日	90	90																									
平成30年4月1日	90	95																									
平成31年3月11日	85	95																									
3.レンダリング	①油脂等	<p>○12月渡しの国内産食用加工油脂向け豚脂は前月・前年とも同様の95円(前年比100.0%)であり、牛脂は前月から保合、前年では-5円下げの85円(同94.4%)となった。豚脂は需要増のため需給はタイトである。牛脂は、外食の販売量盛り返しにより、好転の兆しあり。 ASFにより、世界的に豚脂が逼迫してきている。 ○11月マレーシア産パーム油相場は、前月より9円上げて94円となった(前月比110.6%、前年比120.5%)。生産量の減少と輸出量が増加したため値上がりした。 ○12月の関東飼料用油脂は74円/kgと前月・前年とも同様であった。工業用油脂は45円/kgと前月・前年とも同様であった。 ○12月のUCオイル(ローリー)飼料用の関東標準価格は、前月・前年と同様の63円~66円/kg辺り。</p>	<p>5. 油脂価格(食用向け) 単位:円/kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛脂</th> <th>豚脂</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年8月1日</td> <td>93</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>平成28年6月1日</td> <td>93</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>平成29年11月1日</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>平成30年4月1日</td> <td>90</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>平成31年3月11日</td> <td>85</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛脂	豚脂	平成27年8月1日	93	93	平成28年6月1日	93	88	平成29年11月1日	90	90	平成30年4月1日	90	95	平成31年3月11日	85	95						
価格改定年月日	牛脂	豚脂																									
平成27年8月1日	93	93																									
平成28年6月1日	93	88																									
平成29年11月1日	90	90																									
平成30年4月1日	90	95																									
平成31年3月11日	85	95																									